H23 年度小学校家庭科　**年間指導計画例（2学期制）**　第6学年　前期　開隆堂

月	テーマ	題　材	小 題 材	時間	おもな活動(☆)と指導(・)	目　標	評価の観点	教材・教具
4月 5月 6月	くふうして生活に生かそう	**1 くふうしよう 朝の生活** （10 時間）	①生活時間を見直そう	1	☆1 日の生活時間を調べ，見直す。 ・何のために，どのように時間を使っているか見直していくようにする。	○生活時間を見直し，朝の生活のしかたや，家族とのふれあいの時間を工夫することができるようにする。 ○朝食に合う簡単なおかずを考え計画を立てることができる。 ○いためる調理がわかり，簡単なおかずを作ることができる。	○自分や家族の生活時間を調べたり，見直そうとしている。(関) ○家族に協力し，家庭生活をよりよくしようとしている。(関) ○自分の生活時間の使い方を見直し，有効に使う方法を考えたり，自分なりに工夫をしている。(創) ○朝食に関心をもち，簡単なおかずを調理しようとしている。(関) ○朝食に合う簡単なおかずを工夫している。(創) ○いためる調理法で，朝食に合うおかずを作ることができる。(技) ○いためる調理法について理解している。(知)	・朝の生活場面の図や写真・ビデオなど ・生活時間表 ・夜の生活時間の図や写真 ・食品実物見本 ・食品の表示やマークの拡大図 ・フライパンの扱い図 ・料理例（図・カード・写真） ・調理器具・用具・食器 ・指導書資料編
			②共に過ごす時間をつくろう	2	☆家族と共に過ごす時間や朝の生活時間を工夫する。 ・家庭環境に十分配慮しながらその子なりの工夫を認めていくようにする。			
			③朝食を考えよう	7	☆栄養のバランスがとれた朝食のおかずを考える。 ・ごはんとみそ汁，またはパンと飲み物に合ったおかずを考え，栄養のバランスがとれているか確認していくようにする。 ☆朝食のおかずづくりの計画を立て，必要な材料を準備する。 ・材料の買い方，選び方，保存のしかたを調べ，実習に生かすようにする。 ☆（フライパンを安全に使って）朝食のおかずを調理する。 ・油でいためる調理のよさや注意点がわかり，フライパンのあとしまつができるようにする。			
		2 きれいにしよう クリーン大作戦 （5 時間）	①身の回りのよごれを調べてみよう	1	☆どんなところにどんなよごれがあるか調べる。 ・生活のしかたや場所により，よごれの種類やよごれ方がちがうことに気づくようにする。	○住まい方に関心をもち，工夫してそうじができる。 ○ごみのしまつや不用品の活用のしかたを工夫し，環境を考えた生活のしかたがわかる。	○清掃に関心をもち，身の回りを快適に整えようとしている。(関) ○よごれや場所に合うそうじのしかたについて考えたり，自分なりに工夫している。(創) ○よごれや場所に合うそうじをすることができる。(技) ○よごれや場所に合うそうじのしかたについて理解している。(知) ○ごみのしまつや不用品の活用のしかたを工夫し，環境を考えた生活のしかたを工夫している。(創) ○ごみのしまつや不用品を活用することができる。(技) ○ごみのしまつや不用品の活用のしかたがわかる。(知)	・観察カード ・虫メガネ・デジカメ ・セロハンテープ ・計画カード ・そうじのしかた・工夫の掲示資料 ・そうじ用具 ・洗剤 ・（社会科ごみ関連資料） ・リサイクル・リユースした物につけられるマークなど
			②そうじをしてきれいにしよう	2	☆身近な場所のよごれに合ったそうじのしかたを考え，発表する。 ・そうじの方法や手順について調べたり，工夫について話し合うようにする。			
			③トライ！　エコ生活	2	☆ごみを減らし，資源を大切にするくらし方を考える。 ・地域のごみの分別方法やリサイクル・リユースについて調べたりして，自分の生活に合った方法で取り組んでいくようにする。			
7月		**3 暑い季節を快適に** （8 時間）	①すずしい住まい方をくふうしよう	3	☆暑い季節を快適に過ごすための住まいや着方について話し合う。 ・教科書や写真を提示しながら，住まいや着方に関心をもつようにする。 ☆すずしい住まい方を調べ，自分の家でできることを話し合う。 ・すずしくする住まい方の工夫や冷房器具の上手な利用のしかたの例などを調べ，生活に生かしていくようにする。	○すずしい住まい方や衣服の着方に関心をもち，快適に過ごすための工夫ができる。	○すずしい住まい方や着方に関心をもち，快適な過ごし方について考えようとしている。(関) ○すずしい住まい方について理解している。(知)	・すずしく過ごすための工夫の具体物や写真・図（風鈴，すだれ，着方の例等） ・地域の気候・風土に合わせた住まい方の工夫の図や写真 ・（通風・家模型） ・洗たく用具（はかり・計量カップ・たらい・はけ・洗剤・ハンガー・物干し・ロープなど） ・洗たく機
			②すずしい着方をくふうしよう	1	☆暑い季節を気持ちよく，健康に過ごすための衣服の着方を考える。 ・寒い季節の着方と比較したり，衣服の中の風通しをよくする方法について話し合ったりする。 ☆衣服のよごれの種類と清潔な整え方を調べる。 ・手入れの必要性や手入れの手順についてわかるようにする。	○日常着の手入れに関心をもち，気持ちよく着るための手入れができる。	○暑い季節をすずしく清潔に過ごす着方をしようとしている。(関) ○暑い季節をすずしく快適に過ごすための着方を自分なりに考えたり，工夫している。(創) ○日常着の手入れに関心をもち，衣服を大切に扱い，気持ちよく着るために手入れをしようとしている。(関) ○清潔で気持ちよい衣服の着方について理解している。(知)	
			③洗たくをしてみよう	4	☆洗たくのしかたを調べて，洗たくをする。 ・よごれ方や場所に応じて，取り扱い絵表示を見て，洗たくをしていくようにする。	○洗たくの必要性がわかり，洗たくを工夫して行うことができる。	○日常着を点検し，課題を見つけ，気持ちよく着るための手入れについて考えたり，自分なりに工夫したりする。(創) ○衣服を気持ちよく着るために手入れが必要であることがわかる。(知) ○手洗いを中心とした洗たくができる。(技) ○手洗いを中心とした洗たくのしかたについて理解している。(知)	
		◆チャレンジコーナー			☆休日や夏休みなどに家庭実践をする。	○学習したことを家庭生活に生かす。		・実践カード
9月		**4 生活を楽しくしよう ソーイング** （10 時間）	①つくりたいものを考え，計画しよう	2	☆布を使って生活が楽しくなる物を考え，計画を立てる。 ・身近にある布で作られた物を調べ，生活に役立つ物を考えるようにする。 ・試しに紙などで作ってみて，形や大きさなどを決めるとよい。	○布を用いた生活に役立つ物の製作に関心をもち，工夫して製作ができる。	○布や生活に役立つ物の製作に関心をもっている。(関) ○製作に必要な材料や用具等を準備し，見通しをもって製作しようとしている。(関) ○家庭生活での布の活用について見直し，製作する物やその製作計画について考えたり，自分なりに工夫したりしている。(創)	・作品見本 ・段階標本 ・布見本・材料見本 ・製作計画表 ・裁縫用具 ・ミシン ・活用例の写真

評価の観点の（関）は家庭生活への関心・意欲・態度，（創）は生活を創意工夫する能力，（技）は生活の技能，（知）は家庭生活についての知識・理解の略。